



2025年11月17日

各 位

会 社 名 ブランディングテクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 木村 裕紀
(コード：7067 東証グロース)
問 合 せ 先 経営管理本部長 安藤 信雄
(TEL. 03-6455-3117)

資本業務提携及び第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、2025年11月17日開催の取締役会において、以下のとおり株式会社Enjin（以下、Enjin、本社：東京都中央区、代表取締役社長：本田 幸大）との間で資本業務提携を行うこと及びEnjinに対し第三者割当による自己株式の処分を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

I. 資本業務提携について

1. 業務提携の趣旨

昨今、中堅・中小企業を取り巻く経営環境は、AI技術の急速な進化と社会実装により、事業活動のあらゆる場面で変革が求められています。マーケティングやPRの領域においても、AIを活用した高度なデータ分析やコンテンツ生成が可能になる一方で、その変化に対応し、効果的に技術を事業成長に繋げることが新たな課題となっています。

このような変化の激しい時代において、持続的な事業成長を実現するためには、企業の認知度・信頼性を高めるPR戦略と、顧客との関係性を構築・強化するデジタル上でのブランディング、そして具体的な成果に繋げるマーケティング施策を、AIをはじめとする最新技術を効果的に活用しながら一貫した戦略のもとで実行することが不可欠です。

当社は、「ブランドを軸に中堅・中小企業様のデジタルシフトを担う」というミッションのもと、これまで25年以上、約3,000社の顧客に対し、デジタルマーケティング、ブランディングの伴走支援を行っています。

一方、Enjinは、中堅・中小企業全般のPR支援に強みを持ち、テレビ・新聞・雑誌・Webメディアとの強固なリレーションを活かしたパブリシティ獲得において、これまで約8,000社の顧

客との豊富な取引実績を有しています。

その中でも医療機関や建設業は約 23%を占めており、当社が得意とするデジタルマーケティング・ブランディング伴走支援のクライアント領域との親和性を強く有しております。

この度の提携により、両社の強みを融合させることで、オフライン・オンラインを問わず、顧客の事業フェーズや課題に応じた最適なコミュニケーション戦略を設計・実行することが可能となります。メディア露出による認知度向上から、デジタルマーケティングによる見込み顧客の獲得・育成、そしてブランド価値の向上まで、分断されがちであった各施策をシームレスに連携させ、顧客の企業成長への貢献を最大化することを目指します。

(2) 資本提携の内容

当社は、外部環境の変化に柔軟に対応し、機動的かつ柔軟な資本政策を遂行するため、現在、25,900株の自己株式を保有しており、このうち25,900株（当社発行済株式総数に対する割合：1.62%）を本自己株式処分において割り当てることといたしました。

また、当社の代表取締役である木村裕紀が代表を務める株式会社アズーロが保有する当社株式のうち22,200株を市場外の相対取引により Enjin に譲渡します。

これにより Enjin が保有する当社株式は 48,100株、当社発行済株式総数に対する割合は 3.00%となる予定です。

3. 資本業務提携の相手先の概要

(1) 名称	株式会社 Enjin		
(2) 所在地	東京都中央区銀座 5-13-16 ヒューリック銀座イーストビル 8F		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 社長 本田 幸大		
(4) 事業内容	PR コンサルティング事業 コーポレートベンチャーキャピタル (CVC) 事業		
(5) 資本金	17 億 8,032 万円(2025 年 5 月 31 日時点 資本準備金を含む)		
(6) 設立年月日	2007 年 3 月 6 日		
(7) 大株主及び持株比率 (2025 年 5 月 31 日現在)	株式会社 S & S ホールディングス		42.59%
	本田 幸大		15.95%
	株式会社 Wise Wealth		1.81%
	楽天証券株式会社		1.00%
	平田 佑司		0.68%
	小川 浩平		0.68%
	MSIP CLIENT SECURITIES		0.57%
	J P モルガン証券株式会社		0.52%
	原口 博光		0.49%
	鉢嶺 登		0.45%
(8) 当社と当該会社との関係	資本関係、人的関係、取引関係、関連当事者への該当状況：いずれも該当事項はありません。		
(9) 最近 3 年間の財政状態及び経営成績			
決算期	2023 年 5 月期	2024 年 5 月期	2025 年 5 月期
純資産額 (千円)	4,163,923	4,357,296	4,643,547
総資産額 (千円)	5,493,864	5,054,743	5,302,835
1 株当たり純資産額 (円)	572.95	621.71	658.20
売上高 (千円)	3,481,014	3,267,043	2,919,699
営業利益 (千円)	1,303,163	1,045,419	841,034
経常利益 (千円)	1,313,995	1,078,370	844,062
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	879,400	749,011	539,211
1 株当たり当期純利益 (円)	119.45	105.08	76.72
1 株当たり配当金 (円)	35.80	36.80	38.00

(注) 2023 年 5 月期の財政状態及び経営成績については、Enjin の連結財務諸表の作成初年度であり、貸借対照表のみを連結しているため、経営成績については単体の数値を記載しております。

4. 資本業務提携の日程

2025年11月17日	Enjin との資本業務提携及び第三者割当による自己株式の処分に関する取締役会決議
2025年11月17日	当社と Enjin（引受人）による資本業務提携及び総数引受契約の締結 資本業務提携の開始
2025年12月2日	本第三者割当に関する払込期日
2025年12月12日	株式会社アズーロから Enjin へ当社株式譲渡

II. 第三者割当による自己株式の処分について

1. 処分の概要

(1) 処分期日	2025年12月2日
(2) 処分株式数	25,900株
(3) 処分価額	1株につき1,000円
(4) 処分総額	25,900,000円
(5) 処分方法及び割当予定先	第三者割当の方法により、全株式を Enjin に割り当てる。
(6) その他	本自己株式処分について有価証券通知書を提出しております。

2. 処分の目的及び理由

当社と Enjin は、業務提携を行うことが両社の企業価値向上に繋がるものと考えており、両者の関係の発展・強化のために当社の株式を Enjin が保有する形での資本提携が必要と判断しました。

本自己株式処分は、本資本業務提携の一環として行われるものであり、当社が第三者割当による自己株式の処分を行い、Enjin が当社の普通株式 25,900 株を取得します。

3. 調達する資金の額、使途、支出予定時期

(1) 調達する資金の額

払込価額の総額	発行諸費用の概算額	差引手取額
25,900,000円	0円	25,900,000円

(2) 調達する資金の具体的な使途

上記の差引手取額を含む約 25,900 千円につきましては、当社と Enjin 両社の強みを生かした

新サービスの共同開発・提供、営業体制の強化・採用・育成費用、広告宣伝費用に充当予定です。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

当社は、本第三者割による自己株式の処分により調達した資金を上記「3. 調達する資金の額、使途、支出予定時期（2） 調達する資金の具体的な使途」に記載の使途に充当し、当社と Enjin とのさらなる関係性の構築を図り、両者の強みを生かした新サービスの共同開発・提供、両者顧客の相互紹介と共同提案、Enjin 顧客へのデジタルマーケティング及びブランディング支援、共同でのセミナー企画やマーケティング活動、人材交流とノウハウの共有などを通じて競争力向上を目指して参ります。その結果、当社の企業価値及び当社の中長期的な株主価値の向上、並びに既存株主の利益拡大が図られるものと考えており、本第三者割当による自己株式の処分により調達した資金の使途については合理性があるものと考えております。

5. 処分条件等の合理性

(1) 処分価額の算定根拠及びその具体的内容

処分価額につきましては、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」（平成22年4月1日）、当社の業績動向、財務状況、株価動向、Enjin との協議内容を総合的に勘案し、本自己株式処分に係る2025年11月17日開催の取締役会決議日（以下、「本取締役会決議日」といいます。）の前営業日である2025年11月14日の株式会社東京証券取引所における当社株式の終値である968円を参考として、1,000円といたしました。

上記処分価額は、本取締役会決議日の前営業日までの1カ月間（2025年10月15日～2025年11月14日）における終値の平均値993円（1円未満は切捨て。終値の平均値につき以下同様。）に対し0.70%（小数点以下第三位を四捨五入。プレミアム及びディスカウントの計算において以下同様。）のプレミアム、同3カ月間（2025年8月15日～2025年11月14日）における終値の平均値995円に対し、0.50%のプレミアム、同6カ月間（2025年5月15日～2025年11月14日）における終値の平均値989円に対し、1.11%のプレミアムとなっております。

当該処分価額については、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」によれば、取締役会決議の直前営業日の価額に0.9を乗じた額以上の価額であることとされており、当該指針に準拠する範囲のものであることからすれば、適当なものと判断しております。

また、本自己株式処分の取締役会決議に際し、当社監査役3名（うち社外監査役2名）より、当該処分価額については、当該株式の価値を表す客観的な値である市場価額を基準にしていること、日本証券業協会の「第三者割当増資等の取扱いに関する指針」にも準拠する範囲で決定されたものであること等から、上記算定根拠による処分価額が有利発行に該当せず、適法である旨の意見が表明されております。

なお、本自己株式処分の対象となる株式の1株当たり帳簿価額は1,004円であり、処分価額1,000円との差額は4円となります。よって、処分株式数25,900株について、103千円の自己株式処分差損が貸借対照表における資本剰余金に計上されます。当該処分差損については株主資

本の毀損となりますが、本件資本業務提携により、当社の中長期的な株主価値の向上が図られるものと考えており、一定の合理性があるものと判断しております。

(2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本自己株式処分に係る処分株式数 25,900 株（議決権数 259 個）の発行済株式総数（2025 年 9 月 30 日現在 1,601,615 株）に占める割合は 1.62%（少数点以下第三位を四捨五入）、2025 年 9 月 30 日現在の議決権総数 15,747 個に対する割合は 1.64%（少数点以下第三位を四捨五入）であるため、議決権の希薄化の程度及び流通市場への影響は軽微であると考えております。

また、本自己株式処分は、当社の今後の事業拡大や企業価値向上に資するものと考えており、本自己株式処分に係る処分株式数及び株式の希薄化規模は合理的な水準であると考えております。

6. 割当予定先の選定理由等

(1) 割当予定先の概要

(1) 名称	株式会社 Enjin
(2) 所在地	東京都中央区銀座 5-13-16 ヒューリック銀座イーストビル 8F
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 社長 本田 幸大
(4) 事業内容	PR コンサルティング事業 コーポレートベンチャーキャピタル (CVC) 事業
(5) 資本金	17 億 8,032 万円 (2025 年 5 月 31 日時点 資本準備金を含む)
(6) 設立年月日	2007 年 3 月 6 日
(7) 当社と当該会社との関係	資本関係、人的関係、取引関係、関連当事者への該当状況：いずれも該当事項はありません。

(注) 当社は、本資本業務提携契約において、Enjin から、反社会的勢力との関係の不存在等に関する表明保証を受けております。また、Enjin は、東京証券取引所に上場しており、同社が 2025 年 8 月 25 日に東京証券取引所に提出した「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」の内部統制システム等に関する事項において、反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方及びその整備状況を確認することにより、同社及びその役員が反社会的勢力とは一切関係が無いと判断しております。

(2) 割当予定先を選定した理由

前述の「Ⅰ. 資本業務提携について」の「1. 業務提携の趣旨」及び「2. 資本提携の内容」並びに「Ⅱ. 第三者割当による自己株式の処分について」の「2. 処分の目的及び理由」に記載の通りであります。

(3) 割当予定先の保有方針

当社は、Enjin より、本資本業務提携の主旨に鑑み、本自己株式処分により Enjin が取得する当社普通株式を、中長期的に保有する方針であることを確認しております。

なお、当社は割当予定先に対して、払込期日から2年以内に割当予定先が本第三者割当により取得した当社普通株式の全部又は一部を譲渡した場合には、譲渡を受けた者の氏名又は名称及び譲渡株式数等の内容を直ちに当社へ書面により報告すること、当社が当該報告内容を東京証券取引所に報告すること、並びに当該報告内容が公衆縦覧に供されることに同意することにつき、確約書の発行を依頼する予定です。

(4) 割当予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、Enjin が 2025 年 8 月 21 日に提出した 2024 年度有価証券報告書における連結貸借対照表の現金及び預金（4,026,664 千円）の状況等により、Enjin が本第三者割当に係る払込に必要な現金預金を有していることを確認しております。また、当社は Enjin との間で締結した本株式引受契約において、Enjin による払込みのために必要かつ十分な資金を有する旨の表明保証を受けております。

7. 第三者割当前後の大株主及び持株比率

第三者割当前（2025年9月30日現在）		第三者割当後	
株式会社アズーロ	37.00%	株式会社アズーロ	35.02%
木村 裕紀	11.78%	木村 裕紀	11.59%
榊原 暢宏	7.02%	榊原 暢宏	6.91%
綿引 一	5.07%	綿引 一	4.99%
投資事業有限責任組合 J A I C パー トナーズファンド	2.86%	株式会社 E n j i n	3.00%
株式会社 S A I A S	2.46%	投資事業有限責任組合 JAIC パートナーズファンド	2.81%
株式会社 S B I 証券	1.93%	株式会社 S A I A S	2.42%
株式会社 E P A R K	1.90%	株式会社 S B I 証券	1.90%
楽天証券株式会社	1.55%	株式会社 E P A R K	1.87%
ブランディングテクノロジー 従業員持株会	1.43%	楽天証券株式会社	1.52%

(注) 1. 大株主及び持株比率は 2025 年 9 月 30 日現在の株主名簿上の株式数（自己株式を除きます。）に基づき記載しております。

2. 株式会社アズーロの第三者割当後の持株比率は、同社が保有する当社株式譲渡後の比率となります。

3. 「持株比率」は、小数点以下第 3 位を四捨五入しております。

8. 今後の見通し

本件による 2026 年 3 月期の当社業績への影響は軽微と考えておりますが、今後、公表すべき

事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本自己株式処分は、①希薄化率が 25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものではないことから、株式会社東京証券取引所の定める有価証券上場規程第 432 条に基づく独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続は要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）

（日本基準、単位：百万円）

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
売上高	5,163	4,606	5,028
営業利益	120	37	110
経常利益	122	32	119
親会社株主に帰属する 当期純利益	79	3	76
1株当たり純資産額	751円3銭	738円76銭	762円50銭
1株当たり配当額	16円	16円	10円
1株当たり当期純利益	50円4銭	2円6銭	49円49銭

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（2025年9月30日現在）

	株式数	発行済株式総数に対する比率
発行済株式総数	1,601,615株	100%
潜在株式数	12,000株	0.75%

（注）上記潜在株式は、全てストックオプションによるものです。

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
始 値	1,003円	1,372円	1,106円
高 値	1,498円	1,615円	1,638円
安 値	932円	908円	799円
終 値	1,372円	1,108円	936円

（注）各株価は東京証券取引所グロース市場におけるものであります。

② 最近6か月間の状況

	6月	7月	8月	9月	10月	11月
始 値	880	970	1,151	997	952	1,020
高 値	991	1,538	1,155	1,032	1,062	1,020
安 値	869	931	990	952	950	968
終 値	985	1,160	998	964	1,023	968

(注) 1. 各株価は、東京証券取引所グロース市場におけるものであります。

2. 2025年11月の株価については、2025年11月14日現在で表示しております。

③ 発行決議日前営業日における株価

	2025年11月14日
始 値	974円
高 値	979円
安 値	968円
終 値	968円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

① 第三者割当による自己株式の処分

払込期日	2025年1月14日
処分する株式の種類および数	普通株式 45,000株
調達した資金の額	44,055,000円
処分価額	1株につき979円
募集時における発行済株式数	1,600,015株
割当先	投資事業有限責任組合 JAIC パート ナーズファンド
当初の資金の用途	当社と日本アジア投資が共同で行う 投資事業への出資 44百万円
当初の支出予定時期	2027年3月期第3四半期まで
現時点における充当状況	2026年3月期第1四半期において当 社と日本アジア投資が共同で行う投 資事業への出資に 22百万円を充当 いたしました。

②第三者割当による自己株式の処分

払込期日	2025年8月13日
処分する株式の種類および数	普通株式 20,000株
調達した資金の額	20,000,000円
処分価額	1株につき1,000円
募集時における発行済株式数	1,600,015株
割当先	JAPAN AI 株式会社
当初の資金の用途	当社が JAPAN AI に委託するソフトウェア開発 20百万円
当初の支出予定時期	2026年3月期第4四半期まで
現時点における充当状況	2026年3月期第2四半期において当社が JAPAN AI に委託するソフトウェア開発に20百万円を充当いたしました。

以上

ブランディングテクノロジー株式会社

自己株式処分要項

1. 募集株式の種類及び数
普通株式 25,900 株
2. 募集株式の払込金額
1 株当たり 1,000 円
3. 払込金額の総額
25,900,000 円
4. 申込期日
2025 年 12 月 2 日
5. 払込期日
2025 年 12 月 2 日
6. 募集の方法
第三者割当の方法により、自己株式を以下のとおり割り当てる。
株式会社 Enjin25,900 株
7. 払込取扱場所
株式会社三井住友銀行 渋谷駅前支店
8. その他
その他本自己株式処分に関し必要な事項は、当社代表取締役社長に一任する。